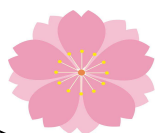


平成24年度 よろっさ やろっさ つなごっさ! 春 まち ぽかぽか プロジェクト



かわらばん! プログラム 4



地域福祉委員会のつどい ～地域福祉委員会の活動の充実に向けて～

3月10日(日) 13時30分～15時
寺井地区公民館 大ホールにおいて、
約150名の参加のもと、開催されました。

月	火	水	木	金	土	日
				3/1	3/2	3/3
3/4	3/5	3/6	3/7	3/8	3/9	3/10

内容

平成20年度から、能美市内の町(内)会単位での「地域福祉委員会」の設置、設置後の活動の充実を推進しているところです。5年が経過しようとする現在では、「地域福祉委員会」が、市内に浸透しつつあり、更なる「地域福祉委員会活動」の活動の充実に向けて、町(内)会長、公民館長、民生児童委員などにお集まりいただき、今年度も平成24年度重点地区地域福祉委員会の活動報告を基にして、理解を深めました。引き続き、会場みなさんと共に、第一次能美市地域福祉活動計画の総括として、4つのアクションプラン委員会と第一次から第二次に向けた活動の報告や評価委員会からの評価の報告がありました。

まとめ

市内の各町(内)会での地域福祉委員会の設置が進み、平成24年度現在で、設置率が90%となっています。設置から活動の充実に向けて、どのように進めていけばよいのか? キーワードとして、このプログラムの中から出てきたことをつなぎ合せると、町内で、「みんなの顔が見える関係づくり」や「みんなで気がかりなこと・できることを話し合う」機会を増やし、「みんなで少しのおせっかい心」を持って、「みんなで協力し合い実際に取り組んでみる」があげられました。重点地区の活動報告や第1次活動計画の総括まで、会場みんなが、「地域福祉委員会活動の充実」に向けて理解を深め、「よろっさ やろっさ つなごっさ」の気持ちになれたプログラムとなりました。

参加者の感想

- ・中庄町、三ツ屋町の活動が素晴らしく、大変参考になり、地元町会の活動へのヒントをもらいました。
- ・「みんなで少しのおせっかい心」が印象的でした。町で、私のできる少しのおせっかいをしてみます。
- ・行事参加ポイント制は、大変良いアイデアなのでわが町でも検討できないかと思った。
- ・地域福祉活動は粘り強く、みんなで進めていくことだとわかった。
- ・町会長はじめ役員ともっと話し合い、あたたかい町になっていけるよう取り組んでいきたい。
- ・町会と地域福祉委員会の連携を進めていけば、町内の輪が大きくなっていくことを学びました。
- ・第1次活動計画の4つの委員会がしっかりと推進されていて感心しました。



中庄町・三ツ屋町から、それぞれの取り組み状況と工夫などを報告!



わが町の活動の参考にしようと、熱心に聞き入る参加者!